

## 第14回

## やまがたジョギング大会開催



3月10日、山県市体育協会の主催により、四国山香りの森公園および鳥羽川サイクリングロードで、第14回やまがたジョギング大会を行い、市内外から約1,300人が参加しました。

種目は、ロードレース、ジョギング、ウォーキングの3部門に分かれており、参加者は自分にあつた種目に分かれて大会に参加しました。

会場内では、豚汁が無料で振る舞われたほか、岐阜経済大学駅伝部の揖斐監督によるランニング教室も行われ、内容盛りだくさんのイベントでした。

## 手話奉仕員養成講座

## (前期編)修了式

3月17日、高富公民館で手話奉仕員養成講座(前期編)修了式が行われ、受講証明書が授与されました。

この講座は、山県市、瑞穂市、本巢市、北方町の4市町が合同開催しており、昨年9月から、週1回の講座でありさつや自己紹介、日常会話における手話表現などを学びました。

受講者はこれまで学んだ成果を発揮し、受講した感想などを手話で発表したり、聴覚障がい者との交流を楽しんだりしました。

5月開始の後期編では、手話の基礎文法や分かりやすい表現技術などを学び、聴覚障がい者と手話で日常会話が円滑にできることを目指します。



## 伊自良湖周辺観光施設が

## リニューアルオープン!



3月17日、伊自良湖周辺で「伊自良湖周辺観光施設リニューアルオープンセレモニー・イベント」を行いました。

このイベントは伊自良湖畔にある伊自良農産物直売所や公園などのリニューアルオープンをPRするためのもので、セレモニーでは地元小中学生のパフォーマンクスや直売所の新愛称「ラブレイク」の披露、テープカットなどを行いました。

また、セレモニーに続いて行ったイベントでは、伊自良北自治会連合会や地元企業、市役所などのブースが並び、訪れた人はスタンプラリーなどのイベントを楽しみながら、新たな観光拠点の門出を祝いました。

## 「ラブレイク」命名の

## 宮田さんが市長を表敬訪問

3月17日にリニューアルオープンした伊自良農産物直売所の新愛称「ラブレイク」を命名した宮田侑京さんが、3月29日、市長を表敬訪問しました。

直売所の新愛称は、募集に対して57人から112作品の応募があり、伊自良中学校生徒の投票により決定しました。

宮田さんは「まさか自分の愛称が選ばれるなんて思わずびっくりした。伊自良はとってもいいところなので、若い人はもちろん幅広い年齢層の人が訪れて、伊自良地域をもっと知ってほしい」と話しました。



## 有線テレビ事業譲渡に関する基本合意書締結式



3月23日、シーシーエヌ(株)と「山県市有線テレビ事業の譲渡に関する基本合意書」を締結しました。この合意書は、市有線テレビ設備の老朽化や通信速度の相対的劣化に対応するため、シーシーエヌ(株)による設備更新を進め、平成34年(2022年)度までに事業を譲渡するための基本的事項についての合意を目的とするものです。

この合意により、平成30年度から平成33年(2021年)度にかけて有線テレビ設備の光ファイバー化が進められ、テレビ、インターネット環境の向上が図られることとなります。

## 信田俊郎さんに感謝状を贈呈

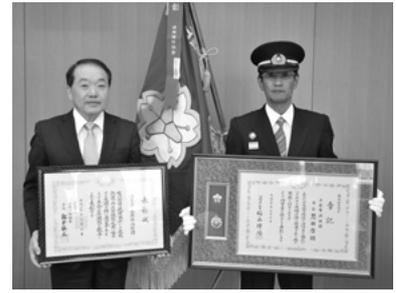


3月22日、市長から信田俊郎さんに感謝状が贈呈されました。

信田さんは調停委員であった知識を生かして、長年、市役所で「よろず相談」を開設し、市民生活のさまざまな相談に応じてきました。今回「よろず相談」を辞められることから、これまでの感謝と功績をたたえ感謝状が贈られました。

信田さんは、「トラブルなどで困った場合、裁判所の調停制度は比較的安価に利用できる。どんなことでも相談できるので利用してほしい」と話しました。

## 消防団長の恩田康雄さんが消防長官功労章などを受章



山県市消防団長の恩田康雄さんが3月7日に「消防長官功労章」を受け、市消防団が3月6日に日本消防協会定例表彰「竿頭綬」を受けたことと併せて、3月22日、報告のため市長を訪問しました。

恩田さんは、防災思想の普及や消防施設の整備、消防教育など長年の功績が認められて消防庁功労章を、市消防団は防災思想の普及や消防施設の整備、その他災害の防御に関する対策の実施などが特に優秀な消防機関として竿頭綬を受けました。

# 山県市のためにがんばります!

## 平成30年度新規採用職員紹介



佐野 康太  
岐阜市消防本部派遣



上原 千佳 富高保育園  
 鞆田 愛弓 富岡保育園  
 小縣 朋子 市民環境課  
 藤本 明子 福祉課  
 瀧野 遼 水道課  
 本間 隆誠 子育て支援課